

事務事業評価表

○基礎情報

| 課名 | | 広域事業政策課 | 作成責任者 | 常勤職員 | | 常勤職員以外 | | | 時間外勤務時間 | |
|------|----|------------------------|-------|------|------|----------|------|---------|---------|----------|
| 施策目標 | 61 | 国・県・他の自治体と連携し施策の効果を上げる | 寺島 哲 | 管理職 | 左記以外 | 再任用短時間職員 | 臨時職員 | 非常勤嘱託職員 | 総時間 | 一人あたり月平均 |
| | | | | 3 人 | 5 人 | 0 人 | 1 人 | 0 人 | 653 時間 | 13.6 時間 |

1 施策指標と実績

| 施策指標名 | 第3次実施計画の現状値 | 目標値 (30年度) | 実績値 | | | |
|--------------------|------------------------|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | | | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 |
| 広域連携に向けて取り組んだ事業の件数 | 28件 | 44件 | 24件 | 28件 | 32件 | 36件 |
| 国や県が事業主体の道路の整備延長 | さがみ縦貫道路34km 藤沢大磯線4.2km | 34.0km 4.2km | 17.1km 4.2km | 34.0km 4.2km | 34.0km 4.2km | 34.0km 4.2km |
| 相模川左岸の整備延長 | 相模川左岸整備延長1.75km | 2.2km | 1.67km | 1.75km | 1.75km | 1.88km |

(評価の見方)

- ・ **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ **A** 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ **B** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ **C** 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ **D** 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ **E** 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ **Z** 未着手事業
- ・ **実績** 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかったなし

2 事業実績(平成28年度)

| No. | 事務事業名 | 事務事業の目的・目指すべき成果 | 事業の性質 | 実績 | | | 従事者数 | 会計区分 | H28予算 H28決算 (単位:円) | 事務事業の指標名 | H28目標値 | H28実績値 | 評価 | H28業棚選定 |
|-----|------------------------|--|-------|------|------|------|------|------|---------------------------------|------------------|--------|---|----|---------|
| | | 何を・誰を(対象)、どうやって働きかけ(手段)、どうしたいか(生まれる成果) | | 業務計画 | 広域連携 | 行革重点 | | | | | | | | |
| 1 | さがみ縦貫道路・藤沢大磯線整備に伴う関連事業 | さがみ縦貫道路や藤沢大磯線の整備に伴う地域からの要望の実現に向け関係機関や関係各課と協議を行うとともに地域との調整を行う。 | 政策的事業 | ● | ● | | 0.82 | 一般 | 1,809,000 ----- 1,809,000 | (仮称)河童徳利ひろば整備の進捗 | 協議・調整 | 協働推進事業「落書き防止、抑制のためのアートペイント事業」に係る関係機関、自治会、関係団体、浜之郷小学校等と協議を行い事業を実施した。 | S | |
| 2 | 高速道路料金適正化の促進 | 新湘南バイパス料金を引下げ等により、通過交通車両を市内の一般道路から、新湘南バイパスへ誘導することにより渋滞緩和を図る。 | 政策的事業 | | | | 0.02 | 一般 | 0 ----- 0 | 要望回数 | 10回 | 2回 | C | |
| 3 | 小出川の改修整備促進 | 台風や集中豪雨時の雨水放流先である小出川について、自然環境に配慮した整備や河床掘削、草刈等を関係機関へ要望する。 | 政策的事業 | | | | 0.37 | 一般 | 0 ----- 0 | 要望回数 | 10回 | 10回 | S | |
| 4 | 新湘南国道(Ⅱ期)の整備促進 | 国道134号及び国道1号の慢性的な交通渋滞の解消を図り、良好な交通環境を得るために、残る新湘南国道Ⅱ期事業の早期整備の実現を図る。 | 政策的事業 | | | | 0.07 | 一般 | 0 ----- 0 | 要望回数 | 10回 | 10回 | B | |
| 5 | 中海岸寒川線の整備促進 | さがみ縦貫道路及び藤沢大磯線の供用に伴い、西久保、香川付近の交通渋滞も懸念され、また、県央への路線が不足していることから早期整備を要望する。 | 政策的事業 | | | | 0.02 | 一般 | 0 ----- 0 | 要望回数 | 10回 | 6回 | C | |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-----------------------|--|----------|---|---|---|------|----|-----------------------------|------------------------|------------------|-------------------------------------|---|---|
| 6 | 北部地域道路整備事業 | 県立茅ヶ崎里山公園の外周道路や北部地域地元要望道路について、生活環境や利便性の向上のため関係機関や地元自治会と調整し、早期整備を図る。 | 政策的事業 | ● | | | 0.12 | 一般 | 136,000 ----- 135,850 | 市道8570号線道路延長 | 763m | 766m | B | |
| 7 | 中核市移行推進事業 | 施行時特例市から中核市への移行を目指す。 | 政策的事業 | ● | | ● | 0.95 | 一般 | 0 ----- 0 | 中核市への移行準備状況 | (仮称)中核市移行基本計画の策定 | 計画策定に向け、庁内、神奈川県等との調整事務を行い、取りまとめを行った | C | |
| 8 | 県道404号(遠藤茅ヶ崎)の歩道整備促進 | 歩行者が安全に利用できるように歩道及び交通安全施設の早期整備実現を図る。 | 定例・定型的事業 | | | | 0.14 | 一般 | 0 ----- 0 | 関係機関との協議、調整、要望回数 | 15回 | 17回 | S | |
| 9 | 厚木基地騒音対策事業 | 厚木基地航空機訓練に伴う騒音対策のための要請活動等を行う。 | 定例・定型的事業 | | | | 0.19 | 一般 | 93,000 ----- 80,000 | 航空機騒音に対する要請活動 | 6回 | 6回 | S | |
| 10 | 広域連携推進事業 | 湘南地域県政総合センターが開催する湘南地域首長懇談会等に出席し、県知事への要望等を行うとともに、地域の活性化を図るため地域活性化センターの各種助成事業等を活用する。 | 定例・定型的事業 | | | | 0.82 | 一般 | 140,000 ----- 140,000 | 協議会等での意見交換の回数 | 2回 | 2回 | S | |
| 11 | 広域連携推進事業(寒川町) | 寒川町との効率的な行政運営を推進するため、課題の整理を行い、広域連携事業を実施に向け検討する。 | 定例・定型的事業 | ● | ● | ● | 0.53 | 一般 | 0 ----- 0 | 計画に基づく連携事業実施数 | 17事業 | 18事業 | S | ● |
| 12 | 広域連携推進事業(湘南広域都市行政協議会) | 藤沢市及び寒川町との連携・協調を図るため、各種情報交換を行い、広域連携の可能性を検討する。 | 定例・定型的事業 | ● | ● | ● | 1.24 | 一般 | 101,000 ----- 101,000 | 広域連携に向けて取り組んだ新規事業の累計件数 | 36件 | 36件 | S | ● |
| 13 | 広域連携推進事業(平塚市) | 平塚市との連携・協調を図るため、各種情報交換を行い、広域連携の可能性を検討する。 | 定例・定型的事業 | | ● | | 0.22 | 一般 | 0 ----- 0 | 広域連携に向けて取り組んだ件数 | 7件 | 7件 | S | |
| 14 | 小出川及び国道の道路美化活動の促進 | 国や県と協力して、地域住民、企業等の美化活動をサポートし、道路・河川の美化を図る。 | 定例・定型的事業 | | | | 0.05 | 一般 | 0 ----- 0 | 美化活動の実施回数 | 17回 | 17回 | S | |
| 15 | 北部地区活性化事業 | 多くの人に北部地区(芹沢)へ来ていただき、北部地区の良さを知っていただくため、北部のまちおこし・活性化を図る。 | 定例・定型的事業 | | | | 0.07 | 一般 | 131,000 ----- 108,832 | 事業実施及び関係機関との会議等回数 | 10回 | 6回 | A | |
| 16 | 関東国道協会事務 | 茅ヶ崎市の経済発展や交通環境向上のため協議会構成市町と連携を図り、関係機関へ早期整備を要望する。 | 定例・定型的事業 | | | | 0.02 | 一般 | 36,000 ----- 36,000 | 要望回数 | 5回 | 5回 | B | |
| 17 | 国・県の施策・制度・予算に関する要望 | 本市の施策の推進と当面の課題解決を図るため、国・県の施策や予算等に関する要望を行う。 | 定例・定型的事業 | | | | 0.19 | 一般 | 388,000 ----- 290,120 | 要望等実施回数 | 7回 | 14回 | S | |
| 18 | 国道1号電線地中化整備の促進 | 国道1号の電柱や電線の地中化により、歩道幅や段差、見通し等が改善され、歩行者の安全が確保されるよう早期整備を要望する。 | 定例・定型的事業 | | | | 0.07 | 一般 | 0 ----- 0 | 整備延長 | 360m | 360m | S | |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|----|------------------------------|---|----------|---|--|--|------|----------------|---|-----------------------------------|-----|-----|---|--|
| 19 | 首都圏中央連絡道路建設促進期成同盟会事務 | ミッシングリンクを防ぐなど交通環境等の向上のため協議会構成市町と連携を図り、関係機関へ早期整備を要望する。 | 定例・定型的事業 | | | | 0.02 | 一般 | 30,000 ----- 30,000 | 要望回数 | 5回 | 5回 | B | |
| 20 | 新湘南国道並びに藤沢大機線(湘南新道)新設改良促進協議会 | 茅ヶ崎市の経済発展や交通環境向上のため協議会構成市町と連携を図り、関係機関へ早期整備を要望する。 | 定例・定型的事業 | | | | 0.07 | 一般 | 100,000 ----- 100,000 | 要望回数 | 5回 | 5回 | B | |
| 21 | 千ノ川の流路整備、浚渫事業 | 千ノ川の堤防整備は完了したが、流域住民の安心安全のため、河床掘削や草刈等を県へ要望し、流路確保を図る。 | 定例・定型的事業 | | | | 0.07 | 一般 | 0 ----- 0 | 整備延長 | 90m | 90m | S | |
| 22 | 相模川の整備促進 | 右岸側に比べ左岸側の築堤整備が遅れていることから、近隣市町との連携を図り、関係機関へ早期整備を要望する。 | 定例・定型的事業 | ● | | | 0.30 | 一般 | 120,000 ----- 120,000 | 要望回数 | 20回 | 15回 | A | |
| 23 | 権限移譲促進事業 | 権限の移譲により、茅ヶ崎市の自治体としての自主性を高め、より効率的な事務執行を行うことができるようにする。 | 定例・定型的事業 | | | | 0.23 | 一般 | 0 ----- 0 | 権限移譲(規制緩和を含む)の検討件数(保健所及び中核市関連を除く) | 3件 | 3件 | S | |
| 24 | 災害応急対策活動 | - | 定例・定型的事業 | | | | 0.08 | 一般 | 0 ----- 0 | - | - | - | | |
| 25 | 庁内共通事務 | - | 定例・定型的事業 | | | | 0.33 | 一般 | 0 ----- 0 | - | - | - | | |
| 合計 | | | | | | | 7.03 | 予算 決算 繰越 | 3,084,000 ----- 2,950,802 ----- - | | | | | |

3 実施計画事業の総括評価

| 人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析 | |
|--|--|
| <p>広域事業政策課の第3次実施計画の事業数は、「災害応急活動」「庁内共通事務」を除き23事業である。これらを指標の達成度及び事業の実施効果から見ると、最も多かったのは、「S」の13事業であり、以下「B」5事業、「C」3事業、「A」2事業となっている。</p> <p>指標の達成状況に着目すると、80%以上達成できた事業（「S」＋「B」）が18事業、達成できなかったもの（「A」＋「C」）は5事業であり、目的達成のために予定していた活動を一定の範囲で実施できたが、その反面、達成できなかった活動もある。しかしながら、広域事業政策課の業務は、国県の関係機関や関係団体、近隣市町や庁内関係課との協議・調整が多くを占め、特定の活動（特定の指標）の回数等で判断することについては議論の余地が残る。</p> <p>一方、事業の成果に着目すると、成果があった事業（「S」＋「A」）が15事業、今後見込める事業（「B」＋「C」）が8事業である。広域事業政策課の事業は、直接事業展開し成果を上げるというよりは、国、県、近隣自治体等との協議・調整が多く、成果がすぐには顕在化しないものが多いため、「今後見込める」が多い評価にならざるを得ないが、目に見える成果の実現に向けて、粘り強く進めていく必要がある。</p> <p>なお、「権限移譲事務」については、平成29年4月1日の本市の保健所政令市移行に向け、県の事務処理特例制度を活用し、保健所業務の権限移譲を受けるための法定協議を行った。</p> <p>職員の時間外勤務に着目すると、総時間で653時間、一人当たりには換算すると月平均13.6時間であり全庁平均を下回っている。広域事業政策課の事業には、課内で完結する業務はほぼなく、関係機関・団体との調整に時間を要すが、人的資源の効果的な配分や事務の効率化、実施手法の改善を図ることで、引き続き時間外勤務の縮減に取り組む必要がある。特に、今後中核市移行に向けた検討を進めていくにあたっては、更なる事務改善を図ることが重要となる。</p> | |

4 平成28年度業務棚卸評価における改善の取組結果

| No. | 事務事業名 | 取り組みの結果 |
|-----|-----------------------|--|
| 11 | 広域連携推進事業（寒川町） | ・茅ヶ崎市・寒川町広域連携施策推進計画書に基づき、1市1町共通の社会教育講座の開設や歴史文化財等普及事業としての浜降祭をテーマとした企画展の実施、職員の人事交流（高齢介護部門・産業振興部門・環境部門・消防部門）、教員の人事交流（小学校1名・中学校1名）、消防通信指令業務の共同運用の開始など16項目の取り組みを行った。 ・「茅ヶ崎市・寒川町広域連携施策推進計画書」に掲げる各事業の成果を高めるため検証を行い、その検証内容を踏まえ推進計画書を改定した。 |
| 12 | 広域連携推進事業（湘南広域都市行政協議会） | ・定例会・連携懇談会の会議議題の工夫や運営方法の見直しと会議資料の簡素化を行うとともに事業計画書の見直し（いつまでに目標を達成するかを明確にする。成果目標・数値目標を明確にする）を行った。 ・SNSの活用による情報発信の強化、新たな助成金・補助金等の確保に関する検討を行った。 ・新たな広域連携の創出に対する取り組みを積極的に進めた。 |

5 新たな行政改革重点推進事業（本項目に記載した場合、別途行革重点推進事業管理表を作成していただきます）

| No. | 事務事業名 | 重点事項名 | 取り組みの概要 |
|-----|-------|-------|---------|
| 1 | 該当なし | - | - |